



令和6年度 学校経営 グランドデザイン

伸び伸びと 生き生きと 子どもが育つ 皆川城東小学校

伸び伸び・・・自分らしさに自信をもって発揮する
生き生き・・・自らの意思ではつらつと取り組む



皆川城東小学校

栃木市学校教育の重点

「誰一人 取り残さない教育を
目指す」

<学校教育目標> 本気で学ぶ子ども 心のゆたかな子ども 根気づよい子ども 元気な子ども

主体的に考え
表現できる子



- 「できた」「分かった」が実感できる授業
- 一人一人の学びに応じた全職員での支援
- 自分の学びや探求心を深めるための家庭学習の定着
- 子どもたちの創意が生きる学習・行事の工夫
- 学習規律を守り「考えることの習慣化」「失敗・間違いから学ぶ」学習環境づくり

温かい心をもった子
明るいあいさつができる子



- よく考え、優しい声掛けで「誰とでも仲良く」が実践できる環境づくり
- あいさつの定着化（気持ちのいい挨拶）
- 相手を思いやり地域と関わり、地域を愛する心を養う
- 中学校との交流活動を通しての一貫教育
- 相手を認め、安心できる環境づくり

心身ともに健康な子
最後まで挑戦できる子



- めあてに挑戦、達成感の味わえる状況の設定
- 基本的な生活習慣の定着、運動の日常化
- 体力向上、運動の意欲につながる体育・外遊びの実践
- 楽しみ・努力する・最後までやり通す姿の賞賛（トライ&エラーの実践）
- よく考え自分で判断し、自助共助を意識した行動するための基盤を養う

<目指す教職員の姿> 『すべての活動は 子どもたちのために』

- ・子どもの視点で活動できる教職員
- ・信頼関係を築き、明るく温かく誠実な教職員
- ・9年間の成長を見据え、小中一貫教育に積極的に取り組む教職員
- ・協調性を重んじチームワークに努める教職員
- ・創造的なアイデアで自ら研鑽に励む教職員

家庭との連携

～子どもたちの居場所づくりのために～

- 情報提供（HPの充実、一斉メールでの迅速な情報共有）
- PTA活動との連携
- ボランティア活動を通じた交流
- 相談しやすい関係づくり

子どもの笑顔あふれる
地域とともにある学校

地域で育つ子ども

～子どもたちの郷土愛を育てる～

- アシストネットとの連携
- 地域人材の活用・交流
- 小中一貫教育の推進（9年間を見通した教育）